

編輯後記，奥付

雑誌名	漢文學會々報
巻	7
ページ	96-97
発行年	1938-03-17
URL	http://hdl.handle.net/2241/00146849

編輯後記

前會長島田鈞一先生には、客臘、逝去されました。此のさきやかなものを、先生の御靈前に捧げて、御冥福を祈り度いと思ひます。

本號編輯に當り、寫眞遺墨弔辭及び遺稿を貸して下さいました島田家並に終始その幹旋の勞を取られました小林先輩に對して厚くお禮申し上げます。先生の遺稿を載せて頂くことの出来ましたことを何よりも感謝致します。弔辭悼文を前掲小數の一部の方々に限りましたことについては、御不滿の向も有りませうが、經費、紙數の都合上止むを得なかつたことを御賢察御寛恕を願ひます。尙ほ其の他いろ／＼と御教示を賜りました方々に對して、ここに厚く謝意を表しますと共に、編輯子の至らぬ爲、遺憾な點の多々あつたことを御詫び致します。

本年本學卒業生の研究はこれ亦誌面の都合上、全部掲載することが出来ず、内藤、松下、陳蔡三君のみに止めて、他の植田、坂柳、吉田三君は次號に廻すことにしました。御諒承願ひます。卒業生は前號論文執筆の上原・土肥兩君と合せて八名であります。現時我國の直面してある歴史的重大時局に際して、何れも有爲多望な士を教育界・學界に送りますことは、本學會發展の爲、將又國家進展の爲、慶賀に堪へません。切角御奮闘を祈つて止めませぬ。終りに會員一同の御健勝を祈ります。

(昭和十三年桃の節句の夜 田口記)

漢文學會々報 第七號

昭和十三年三月十三日 印刷

昭和十三年三月十七日 發行

【非賣品】

東京文理科大學 漢文學會

編輯者 田 口 聖 一

東京市小石川區表町一〇八

印刷所 山 光 社 印刷 所

東京市小石川區表町一〇八

印刷者 山 川 宗 一

東京市小石川區大塚窪町

發行所 東京文理科大學漢文學會

東京文理科大学漢文學會會則

一、本會は東京文理科大学漢文學會ト稱シ、事務所ヲ東京文理科大学漢文學研究室内ニ置ク

二、本會は漢文學ノ研究及ビ普及ヲ圖ルヲ以テ目的トス

三、本會ノ會員ハ左ノ人々ヲ以テ組織ス
1 東京文理科大学及ビ東京高等師範學校漢文學科關係ノ教官ニ講師

2 東京文理科大学漢文學科生及ビ卒業生

3 東京高等師範學校文科第二部(國漢)生徒及ビ卒業生中漢文研究ニ篤志ナル者

4 其ノ他ノ漢文學研究ニ篤志ナル者

四、本會ノ主ナル事業左ノ如シ
1 研究發表會

2 講演會

3 研究旅行

4 雜誌發行

5 其ノ他必要ナル事項

五、本會ニ左ノ役員ヲ置ク
1 會長一名

2 顧問若干名

六、會長ハ本會ヲ代表シ、會務ヲ總理ス

顧問ハ會長ノ諮詢ニ應ズ

評議員ハ評議員會ヲ組織ス

評議員會ハ會長之ヲ召集シ、重要ナル會務ヲ議ス

會長ノ委囑ニヨリ評議員中一名ヲ會計監督トス

委員ハ會長ノ指示ヲ受ケ、會ノ研究、會計、編輯ノ事務ヲ分擔ス

七、會長ニハ東京文理科大学漢文學科主任教授ヲ推ス

評議員ハ東京文理科大学並ニ東京高等師範學校漢文學科關係ノ教官講師及ビ其ノ他ニツキテ會長之ヲ委囑ス

顧問ハ評議員會ニテ之ヲ推薦ス

委員ハ東京文理科大学漢文學科學生中ヨリ六名、其ノ他ヨリ四名、會員ヲ互選ニヨリテ選出シ其任期ヲ一ケ年トス、但シ重任ヲ妨ゲズ

八、本會會則ノ變更ハ評議員會ノ議決ヲ經ベキモノトス

九、會員ハ會費年額二圓ヲ納ムベキモノトス

3 評議員若干名
4 委員十名

以上